

議会運営委員会の答申

議会運営委員会（菅野広紀委員長、委員6人）は8月20日、今後の議会運営の在り方としての改善点をまとめ、福田利喜議長に答申しました。

答申内容は、「議会基本条例の見直し」と「議会業務継続計画策定の検討および災害対応ハンドブックの見直し」の2項目です。

このうち、基本条例の見直しは、災害時における議会機能の維持に係る規定を新たに追加するよう提案しました。

また、市議会業務継続計画（陸前高田市議会BCP）は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行を経験した上で、今後も起こり得るさまざまな感染症や自然災害の発生時にも議会として迅速に対応できるように、計画策定の必要性を提言。これまでにまとめた業務継続計画を添付しました。

さらに、災害対応ハンドブックの見直しは、災害時の対策会議を行う場所について、以前の仮庁舎から新しい市庁舎と改めるものです。

この答申は、福田議長から本年1月に「議会課題の検討について」との諮問を受け、委員のみならず6人の委員外議員の協力を得ながら6カ月ほどかけて調査・検討し、まとめました。

今回策定した業務継続計画の内容は、災害などの非常時であっても、二元代表制の一翼を担う議会の機能を維持させる必要性を強調。対象とする災害は本市地域防災計画などの基準を準用し、震度5以上の地震発生をはじめ、津波警報や大津波警報の発表、厚生労働省が定めた指定感染症などにより市民の生命や健康に重篤な影響を与える恐れがあるときなどとしてきました。その際、本市に災害対策

本部が設置されれば、議長が市議会災害対策会議を設置。議員の行動基準として、自らの安否や被災状況を対策会議に報告し、参集指示があるまで地域の被災状況について情報収集に努めるよう明記しました。

感染症が発生した場合は、現在のコロナ禍で行われているように、マスクの着用、3密回避、手指消毒などを徹底。議員が感染した場合は、速やかに議会事務局へ連絡し、保健所などの指示に従うこととしました。

このほか、感染症などの影響で市庁舎の議場に参集できない場合の対応として、インターネット会議の活用を提言。地方自治法上、現時点で本会議は議場で行うこととされており、条例改正で可能な常任委員会や議会運営委員会、特別委員会をインターネット会議で行えるようにすることなど、継続して検討を進めるよう明記しました。

気仙地区議会議員協議会総会

大船渡市・住田町・本市議会議員で構成する気仙地区議会議員協議会総会を8月5日、本市のコミュニティホールで行いました。気仙2市1町から提案された10件の対県要望事項を決めました。

本市議会からは、2市1町共通提出の「新型コロナウイルス感染症の長期化に対応した国の感染症対応地方創生臨時交付金や中小企業などへの継続支援」と、「主要幹線道路などの整備」、「三陸沿岸地域の観光振興」についての要望を提出しました。

総会後の研修会では、県沿岸振興局の大久保義人副局長を講師に「県内の道路整備に関する最近の話題について」の講演がありました。

その中で、災害に強い国土幹線道路ネットワークを構築するため、高規格道路ネットワークの整備や老朽化への抜本的な対策を含め、防災や減災、国土強靱化に向け、取り組みの加速化を図ることに

いて話されました。

その結果、三陸沿岸道路も残すところ普及・久慈間のみとなり、令和3年内には開通の見込みにあるとのことでした。県内各自治体間の移動時間が、着実に短縮されていることを実感しました。

このほか、総会前には、気仙地区議会国際リニアコライダ―誘致促進議員連盟総会を開き、さらなる誘致活動を活発に行っていくことを確認しました。（担当・小澤睦子）



議会だよりクイズ

○の中にはどんな文字が入るでしょうか？

全国で初めて養殖の事業化に成功し、
広田湾だけで採れる幻の貝の名称は

広田湾産○○○○貝 ※文字が1つずつ入ります。

<応募方法>クイズの答え、住所、氏名、年齢を記入の上、ハガキまたはFAX(0192-53-1210)で応募してください。

また、市議会だよりを読んだ感想、市議会への意見・要望などを必ず記入してください。

正解者の中から抽選で5人に粗品をお贈りします（当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます）。

※いただいた意見・要望などは次回の市議会だよりに掲載することがあります（住所、氏名は掲載しません）。

〈あて先〉〒029-2292 陸前高田市高田町字下和野1
陸前高田市議会事務局 宛

〈しめきり〉令和3年12月3日（金）（当日消印有効）

市議会だより第117号クイズの答え

○の中にはどんな数字が入るでしょうか？

高田松原海水浴場海開き式は

○○年ぶりです。 ※数字が1つずつ入ります。

（答え） 11

みんなの声

市民の皆さまから議会に寄せられた意見・要望などを一部ご紹介します。

（文章が長い場合は、抜粋して掲載させていただきます。）

○福島原発汚染水の海洋放出。今、世論はその「風評被害」が大きな問題となっており、議会でも同様にみえています。もちろん「風評被害」は大きく、影響は莫大なものになるでしょう。しかし、「風評」とは、うわさであり、根拠のないものと受け取られがちです。果たして、あの膨大な汚染水タンクはまさに汚染水である可能性を持っています。公正な検証で放出可能と認められれば、風評被害と訴える価値は生まれるでしょう。意見書ではその点の指摘が甘かったのでは。

○コロナのワクチンは、本市は他の市町村より遅れている気がします。また「PCR検査の実施は」という質問に「抗原検査キットの購入を進めている」との答弁。昨年より1年半も時間（準備、対応）があったのに、まだ準備の途上であるのにガッカリした。議員の方々の先を見る力に期待します。

○読んだ感想：新庁舎ができてうれしく思います。

7月～9月 議会のうごき

令和3年7月以降の議会の主な活動状況を次のとおりお知らせします。

<7月>

- 1日 広報小委員会
- 5日 新笹ノ田トンネル整備促進期成同盟会総会（議長出席）
- 7日 全国地方議会サミット2021（～8日：議長出席）
- 8日 広報小委員会
- 9日 議員研修会／議会運営委員会／気仙地区議会議員協議会役員会（議長出席）
- 13日 議会運営委員会
- 14日 広報小委員会／国道343号・広域幹線道路整備促進期成同盟会総会（議長出席）
- 17日 高田松原海水浴場海開き式（議長、高田町および気仙町在住議員出席）
- 20日 岩手県市議会議長会第59回知事を囲む懇談会（議長出席）
- 21日 全員協議会／広報小委員会
- 27日 議会運営委員会

<8月>

- 4日 岩手県指定有形文化財旧吉田家住宅主屋復旧工事安全祈願祭（議長、気仙町在住議員出席）
- 5日 気仙地区議会議員協議会総会
- 20日 全員協議会／復興対策特別委員会理事会／広報小委員会
- 23日 対県要望（議長出席）
- 27日 会派代表者会／諸課題調査検討委員会
- 31日 議会運営委員会

<9月>

- 3日 第3回定例会（～22日）／全員協議会／各常任委員会／各小委員会
- 7日 本会議（一般質問）／会派代表者会
- 8日 本会議（一般質問）
- 9日 本会議（一般質問）／決算等特別委員会
- 10日 決算等特別委員会
- 13日 本会議／決算等特別委員会
- 14日 決算等特別委員会
- 15日 決算等特別委員会／広聴広報特別委員会理事会
- 16日 各常任委員会
- 17日 復興対策特別委員会
- 22日 本会議／全員協議会／市政調査会／広聴広報特別委員会／復興対策特別委員会／各小委員会